

日本小児医療保健協議会

(日本小児科学会、

日本小児科医会、

日本小児保健協会、

日本小児期外科系関連学会協議会)

主催

東日本大震災後10年  
市民公開フォーラム

「災害と小児・周産期医療；  
東日本大震災後10年を振り返り、  
今後起こりうる災害に  
どのように対応するか」

保護者、幼稚園・小学校教諭、保育士、看護師・保健師などの  
医療従事者の皆様と一緒に、  
東日本大震災から10年を機に、  
災害と小児・周産期医療について考えます。

開催日時

2021年3月13日(土)

14時から16時

開催方法

Microsoft Teams Live Event を用いた

Web開催



## プログラム

総合司会：中川 聡（国立成育医療研究センター）

開会の挨拶：米倉竹夫（日本小児医療保健協議会 小児周産期災害医療対策委員会）

### シンポジウム

司会：井田孔明（帝京大学溝口病院）、和田和子（大阪母子医療センター）

テーマ1：東日本大震災と災害からの復興（14:05～14:35）

- ・東日本大震災からの学び 刈向 透（岩手県立大船渡病院）
- ・子どものこころの応急手当て 赤坂美幸（セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン）

テーマ2：東日本大震災後の災害医療活動（14:35～15:15）

- ・熊本地震での小児周産期領域の連携 中村公俊（熊本大学小児科）
- ・熊本市市民病院 NICU の全員避難 川瀬昭彦（熊本市市民病院新生児科）
- ・西日本豪雨災害における活動 塚原紘平（岡山大学病院救命救急科）

テーマ3：次の災害に対しわれわれはどう立ち向かうか（15:15～15:45）

- ・今の災害時小児周産期医療体制 岬 美穂（DMAT 事務局）
- ・公衆衛生行政機関の役割 奥田博子（国立保健医療科学院）

質疑応答：ご参加の皆様からチャットで質問を受けます（15:45～15:55）

閉会の挨拶：田口智章（日本小児期外科系関連学会協議会）